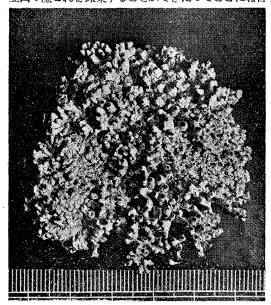
Oカニメゴケ 本土に産す (黑川 道) Syo KUROKAWA: Acroscyphus sphaero-phoroides Lév. occurs in Hondo, Japan.

表記の地衣は昭和 7 年 8 月に藤川福二郎氏によつて大雪山桂月岳で採集され、朝比奈博士によつて紹介され (本誌 8:306 [1932]), 更に、昭和 10 年に藤川氏及び佐藤正巳氏によつてトムラウシ山で、昭和 11 年に佐藤氏によつて大雪山桂月岳と凌雲岳で採集され (M. M. Sato in Biogeographica 1 No. 3 [1937]), 北海道の高山に産することが知られているが、未だ本土に發見された報告はない。然るに筆者は昨夏北アルプス登山の際これを採集することができたのでここに報告する。



Acroscyphus sphaerophoroides Lév. recently found in Hondo, Japan.

カニメゴケの新産地は信州北 安曇郡三ツ岳 (2845 m) で, 野 口五郎岳に續く尾根の上の,風 の强く當る, 高さ約2m の岩 石上に見出された。本標本の最 も大きい群落をなすものは長徑 約 6 cm で、地衣體の表面が割 合に青白色をおびている點のほ かは外形及び解剖的所見は北海 道産のものとよく一致する。本 種は世界中でも極めて稀にしか 産せず、外國ではメキシコ、ペ ルー、ヒマラヤ及び雲南で採集 されたのみで、その分布が非常 に特異なので注目されている。 **兎に角この珍品が北アルプス** で採られたことは、更に本土の 他の高山でも採集される可能性

を増したと云えよう。

**猶今回の採集行は松本博物館長下川賴人氏の御厚意によって果されたもので、ここに** 深甚の謝意を表する。

The occurrence of this rare lichen in Japan was for the first time reported by Asashina [Zahlbr.: Cat. Lich. Univ., 10: 129 (1940)], the specimen of which was collected in 1932 by Fujikawa at Mt. Keigetsu, a peak of Daisetsu range in Hokkaido. In 1934 Fujikawa and Sato collected a lot of specimens of the same species at Mt. Tomurausi, a neighbouring mountain of Daisetsu. In 1937 Sato searched for this lichen in Daisetsu again and found several good specimens at Mt. Keigetsu as well as at Mt. Ryo'un. These localities were all restricted in Hokkaido. In the last summer (1952) the writer was lucky enough to find this lichen at a ridge lying between Mitsu-dake and Noguchi-goro-dake, Prov. Shinano, Middle Hondo.